

薬剤部

1. 領域構成教職員・在職期間

教授	後藤 伸之	平成29年4月-
講師	塚本 仁	平成28年4月-

2. 研究概要

研究概要

薬剤部では、適正な薬物療法に貢献することを目的に様々な観点から研究している。例えば、個々の症例に最適な投与設計を導き出す薬物体内動態研究や、集積された臨床情報から薬剤疫学的手法を用いて、有効性・安全性を評価し、個々の適正使用情報をフィードバックするなど、個から集団へ、逆に集団から個へ、あるいは臨床から基礎へ、基礎から臨床へと幅広い研究実績を残している。特に、癌や感染症領域においては、チーム医療の中でそれぞれの専門薬剤師が中心となり、現在の高度に発展し多様化した薬物療法に安全性・有効性の科学的根拠を付加している。また、医療経済の観点から後発医薬品の使用が促進されているが、医療の質を低下させることなく後発医薬品を導入するため、その品質・安全性や医薬品情報に関する評価研究も行っている。

キーワード

医療薬学, 薬剤疫学, 医薬品情報, 薬物体内動態, 医薬品の品質管理, 製剤開発

業績年の進捗状況

特色等

医薬品適正使用の実践に必要な情報を、薬物動態ならびに薬剤疫学の観点から構築している。薬剤部は病院において全診療科と密接に関連しており、臨床における薬物療法の有効性・安全性に関する種々の情報が入手可能であり、臨床の問題点に科学的なデータを付加し、適正使用情報としてフィードバックしている。さらに、診療情報からの副作用の自動検出システムを構築することで医薬品の適正使用の推進に取り組んでいる。そのため、他の診療科との共同研究も多い特徴がある。また、先進医療に積極的に取り組んでおり、薬物や代謝物の血中濃度測定や臨床試験のコーディネートならびにデータマネージメントをサポートしている。

本学の理念との関係

人々が健やかに暮らせるために必要な医薬品に関する薬剤疫学的調査により社会が必要としている医薬品の市販化に貢献している。また、専門医療を実践する上での薬物療法を支える医薬品情報の評価・提供する研究を実践している。

3. 研究実績

区分	編数		インパクトファクター（うち原著のみ）	
	2016～2021年分	2022年分	2016～2021年分	2022年分
和文原著論文	20	3	—	—
英文論文	ファーストオーサー	4	8.812(8.812)	5.103(5.103)
	コレスポンディングオーサー	3	6.202(6.202)	5.103(5.103)
	その他	5	3.531(3.531)	0(0)
	合計	9	12.343(12.343)	5.103(5.103)

(A) 著書・論文等

(1) 英文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(2) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

2257001

Tsukamoto H, Higashi T, Kodawara T, Watanabe K, Hida Y, Iwasaki H, Goto N: A longitudinal study of Candida bloodstream infections in a Japanese university hospital: species distribution, drug susceptibility, clinical features, and mortality predictors, Eur J Clin Microbiol Infect Dis, 41(11), 1315-1325, 202211, DOI: 10.1007/s10096-022-04499-0, #5.103

b. 原著論文（審査無）

c. 原著論文（総説）

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

(3) 和文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

2257002

後藤 伸之：「服薬指導・薬剤情報」人工弁植込み患者のケア（p416）、慢性甲状腺炎（橋本病）（p777）、頭痛（p992）、疥癬/ケジラミ症（p1283）、味覚障害（p1580）：今日の治療指針2023, 医学書院, 416, 777, 992, 1283, 1580, 202301

2257003

後藤 伸之：後発医薬品に関する情報の選択と留意点付録：治療薬マニュアル2023, 医学書院, 15-21, 202301

c. 編集・編集・監修

(4) 和文：論文等

a. 原著論文（審査有）

2257004

宇野 美雪, 樋口 翔平, 八田 聡美, 木下 一之, 法木 左近, 後藤 伸之, 内木 宏延, 福井邦博：肝胆膵疾患領域における医療関連死解析に寄与する介入死因データベース, 医療の質・安全会誌, 18(1), 3-16, 202301

2257005

森 司, 後藤 伸之, 佐々木 忠徳, 原田 幸子, 山川 雅之, 渡邊 享平, 大津 史子：医療現場が必要とする製剤・剤形に関する調査, 医薬品情報学, 24(2), 121-129, 202208, DOI: 10.11256/jjdi.22.193

2257006

秋野裕信, 寺崎和代, 宇野美雪, 井上歩美, 田中裕生子, 徳永貴広, 辻美佐江, 清川真美, 森岡浩一：患者誤認に特徴的な背景因子に関する検討, 医療の質・安全学会誌, 17(2), 127-134, 202204, DOI: 10.11397/jsqsh.17.127

b. 原著論文（審査無）

c. 総説

d. その他研究等実績 (報告書を含む)

2257007

清水 康弘, 山下 芳範, 大谷 友梨子, 朝井 瞳, 後藤 伸之, 兼原 勇治, 木下 美幸, 大谷 孝博, 稲谷 大: RPA (Robotic Process Automation)による医療情報システムからのデータ抽出の自動化 ~仮想環境及びクラウドサーバーにおける構築~, 医療情報学 第42回医療情報学連合大会論文集, 42, 553-557, 202211

2257008

後藤伸之: 【早期に見極め すばやく対応!重篤副作用の予防と治療】ここに注目!重篤副作用の対応 緑内障, 月刊薬事, 64(8), 1583-1586, 202206

2257009

後藤伸之: 新薬くるはずあつぷ(第250回) ノクサフィル錠100mg, 調剤と情報, 28(5), 770-776, 202204

e. 国際会議論文

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演 (口演)

2257010

K. Inai, D. Kim, N. Takano, M. Uno, S. Noriki, H. Naiki, E. Kobayashi.: Pathological evaluation of human pancreatic tissue injuries by machine compression for computer-aided safe pancreatic compression devices., 36th International Congress and Exhibition, CARS 2022 Computer Assist Radiology and Surgery, 20220607

d. 一般講演 (ポスター)

e. 一般講演

f. その他

(2) 国内学会 (全国レベル)

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

2257011

後藤伸之: 医療現場におけるジェネリック医薬品の添付文書情報について・後発医薬品ポスト80%時代における基本的な医薬品情報の行く末は!, 第24回日本医薬品情報学, 「添付文書から医薬品情報を考えるージェネリック医薬品の添付文書から見えてきた医薬品情報の課題ー」, 20220709

2257012

牧野路子, 廣野靖夫, 榑 貴佳, 松田安史, 中島真樹, 長田夕子, 西川優依, 牧田未来, 鋆内由香里, 根来 寛, 五井孝憲: 利用者数増加が続く通院治療センターでの患者対応の工夫と多職種連携の現状, 第48回日本外科系連合学会学術集会, 20230609

2257013

廣野靖夫, 榑貴佳, 森川充洋, 藏川真紀子, 朝井瞳, 岸下宏美, 石田圓光, 齋木明子, 橋本儀一, 早瀬美香: がん悪液質診療のUp To Now, 第37回日本臨床栄養代謝学会学術集会, 20220601

c. 一般講演 (口演)

2257014

上谷幸男, 坂田徳子, 政田一樹, 渡邊享平, 古俵孝明, 塚本 仁, 廣野靖夫, 後藤伸之: 強オピオイド開始時の適正な薬剤選択に向けた実態調査, 第15回日本緩和医療学会学術集会, 20220514

2257015

土手 賢史, 塩飽 英二, 河野 えみ子, 眞下 恵次, 吉野 真樹, 池末 裕明, 高橋 克之, 高木麻里, 伊藤 佳織, 板倉 祥嗣, 根来 寛, 渡邊 裕之, 山口 大介, 宮田 仁美, 小林 由佳: 大腸がん患者のラムシルマブ誘発性蛋白尿に及ぼすペバシマブ前治療歴の影響, 第60回日本癌治療学会学術集会, 20221022

2257016

宇野美雪, 稲井邦博, 西島昭彦, 法木左近, 内木宏延, 後藤伸之: 抗がん剤性肝硬変の鑑別における肝体積萎縮速度の活用に関する検討, 第32回日本医療学会学術集会, 20220924

2257017

根来 寛, 藤原拓也, 山下慎司, 国分秀也, 佐野元彦, 矢野良一: 外来化学療法室で治療中のがん患者における倦怠感の実態とリスク因子の探索, 第32回日本医療学会学術集会, 20220923

d. 一般講演 (ポスター)

2257018

佐々木咲輝, 政田一樹, 古俵孝明, 渡邊享平, 塚本 仁, 酒井隆全, 大津史子, 後藤伸之: オーソライズド・ジェネリックと先発医薬品の基本的医薬品情報に関する比較検討, 第32回日本医療学会学術集会, 20220924

2257019

辻本雅之, 根来 寛, 辰己晴菜, 松尾憲治, 松本優花, 藤岡 栞, 前田明日香, 西口工司: ヒトリコンピナントUGT1A1によるエトポシド代謝に及ぼす種々薬物の影響, 第9回 日本医薬品安全性学会学術大会, 20230716

2257020

政田一樹, 上谷 幸男, 渡邊 享平, 塚本 仁, 後藤 伸之: 帯状疱疹後神経痛に対する局所麻酔剤リドカインを高濃度に含有した外用製剤使用に関する後方視調査, 日本薬学会第143年会, 20230327

2257021

田嶋恭典, 渡邊享平, 高橋翠, 柿原 恵, 谷内田有梨菜, 奴間由季, 白波瀬抄子, 坂下雅文, 塚本 仁, 後藤伸之, 中本安成, 藤枝重治: 実労働時間を指標としたCRC業務の効率化に関する定量的評価, 第43回 日本臨床薬理学会学術総会, 20221202

2257022

末廣陽子, 塚本 仁, 東 高士, 古俵孝明, 飛田征男, 岩崎博道, 後藤 伸之: 腸球菌血流感染症の転帰における菌種の影響と死亡リスク因子に関する検討, 第32回日本医療学会学術集会, 20220925

2257023

東高士, 吉村真理, 末廣陽子, 上谷幸男, 古俵孝明, 渡邊享平, 塚本仁, 後藤伸之: パンコマイシンの血中濃度時間曲線下面積と腎障害の関連性についての検討, 医療薬学フォーラム2022/第30回クリニカルファーマシーシンポジウム, 20220723

e. 一般講演

f. その他

業績一覧

(3) 国内学会（地方レベル）

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演（口演）

2257024

末廣陽子、塚本仁、東高士、岩崎博道、後藤伸之、酒巻一平：当院におけるCOVID-19流行下でのCandida血流感染症の発生状況，第7回日本医真菌学会 東海・北陸支部 深在性真菌症部会，20230128

2257025

後藤伸之，水草博希，塚本 仁，坂田 洋：後発医薬品と先発医薬品の基本的医薬品情報に関する比較検討，令和4年度日本病院薬剤師会北陸ブロック学術大会，20221107

2257026

五十嵐敏明、岸 慎治、細野奈穂子、後藤伸之、山内高弘：悪性リンパ腫成人患者におけるvincristine TDMのためのlimited sampling strategyの検討，第6回日本臨床薬理学会東海・北陸地方会，20220730

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

(4) その他の研究会・集會

a. 招待・特別講演等

2257027

後藤伸之：医薬品情報を“受けとる”・“伝える”難しさ，一般社団法人くすりの適正使用協議会 薬剤疫学入門セミナー（東京），20220730

2257028

後藤伸之：特別講演 リアルワールドデータを医薬品適正使用に活用する『ごみの山から宝の山へ』，第6回日本臨床薬理学会 東海・北陸地方会，20220714

b. シンポジスト・パネリスト等

2257029

後藤伸之：病院薬剤師における医薬品情報の活用，第5回 日本病院薬剤師会 Future Pharmacist Forum，20220716

2257030

岸下宏美、園田翔平、石橋知明、上野幹二、三橋智也、朝井瞳、早瀬美香、石田園光、齋木明子、橋本儀一、椿貴佳、廣野靖夫：再度摂食障害を発症した患者に多職種連携で関わった一例，第16回日本臨床栄養代謝学会中部支部学術集会，20220820

2257031

椿貴佳、廣野靖夫、森川充洋、橋本儀一、石田園光、齋木明子、岸下宏美、朝井瞳、早瀬美香、五井孝憲：3期大腸癌における術前後の血清コリンエステラーゼ値と予後の関連について，第16回日本臨床栄養代謝学会中部支部学術集会，20220820

c. 一般講演（口演）

d. 一般講演（ポスター）

e. 一般講演

f. その他

2257032

根來 寛：外来化学療法におけるバイオ後発品導入初期加算の運用に向けた取り組み，北陸乳癌薬物療法カンファランス-2022-，20220709

(G) 特許等

区分	内容（発明の名称）	発明者又は考案者
----	-----------	----------

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研究費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	研究期間	金額（配分額）
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究(C)	薬剤耐性(AMR)対策に向けた抗菌薬の使用動向調査システムの開発に関する研究	後藤 伸之	塚本 仁, 渡邊 享平, 矢野 良一, 五十嵐 敏明, 東 高士	20200401-20230331	¥1,040,000

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
共同研究	学校法人京都薬科大学	小細胞肺がん患者におけるUDP-グルクロン酸転移酵素1A1の遺伝子多型がエトボンドの体内動態及びその副作用発現に及ぼす影響	根來 寛, 後藤 伸之, 重森 美奈	20191001-20240331	¥0

区分	機関名	課題名	研究者名	研究期間	契約金額
受託研究	バレクセル・インターナショナル株式会社	鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎患者におけるデュピクセント治療の長期アウトカム評価	藤枝 重治, 高林 哲司, 坂下 雅文, 山本 大, 高橋 翠, 田嶋 恭典	20220428-20271231	¥257,400

(B) 薬学寄附金

受入件数	4
受入金額	¥800,000

5. その他の研究関連活動

(A) 学会開催等

区分	主催・共催の別	学会名	開催日	開催地
----	---------	-----	-----	-----

(B) 学会の実績

学会の名称	役職	氏名
日本薬学会	一般会員	後藤 伸之
日本医療薬学会	代議員	後藤 伸之
日本医薬品情報学会	副理事長	後藤 伸之
日本薬剤疫学会	評議員	後藤 伸之
日本臨床薬理学会	社員	後藤 伸之
日本医療薬学会	代議員	塚本 仁
日本環境感染学会	一般会員	塚本 仁
日本化学療法学会	一般会員	塚本 仁
日本薬学会	一般会員	塚本 仁

(C) 座長

国内学会 (全国レベル)	学会名	氏名
-----------------	-----	----

(D) 学術雑誌等の編集

学術雑誌等の名称	査読・編集	委員長(主査)・委員 の別	氏名	査読編数
----------	-------	------------------	----	------

(E) その他